

【記入方法】

・通貨が1つの場合は、海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書にご記入ください。

海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書

別表

別添

・通貨が複数ある場合は、海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書(複数通貨用)にご記入ください。

(複数)海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書

(複数)別表

(複数)別添

※セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。

別紙様式第1

海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書

株式会社日本貿易保険 御中

申込人 (保険利用者コード: 2xxxxxxx) 9折
住所 東京都千代田区西神田3-8-1
氏名 株式会社 貿易銀行 代表取締役 貿易 太郎
被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名
[申込人と同じ(記名・押印不要)] [被保険者と同じ(記名・押印不要)]

お申込日をご記入下さい。なお、保険契約締結日は、弊社が保険申込書を受理した日となります。 202X/XX/XX

【申込期限】貸付契約の締結後、原則として第1回貸出実行の前日まで

【申込人】保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名をご記入ください。電子申請の場合は、代表者印は不要です。紙申請の場合は代表者印(実印)を押印してください。印がない場合は代表者のサイン、また代表者について、代理人の登録を頂いている場合は当該代理人でかまいません。(被保険者、保険金受取人についても同様。)

【海外事業資金貸付の内容】他機関及び企業との協同融資の場合は、被保険者分のみについてご記入下さい。【海外事業資金貸付の相手方の名称・住所】海外商社名簿に登録されている貸付先の会社名、住所、及びバイヤーコードをご記入下さい。(海外商社名簿に登録されていない場合には、事前に登録をお願いします。)

海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険約款及びこれに関する規定並びに内諾の内容を承認し、下記のとおり海外事業資金貸付保険を申し込みます。なお、外貨建対応方式をとる場合は、下記の海外事業資金貸付について外貨を関連して行われるものであることに相違ありません。

内諾の内容
日付 202X/XX/XX
内諾番号 XX - XXXXXX
内諾を取得された場合は、内諾書別記に記載されている「内諾書発行日」及び「内諾番号」をご記入下さい。

海外事業資金貸付の相手方の名称・住所
事業内容
保証人の名称・住所
貸付(又は取得)予定金額
外貨 邦貨
元本 300,456,873.83
利息 0.00
償還条件
海外事業資金貸付に係る使途内容
海外事業資金貸付金債権等に係る貸付(又は取得)予定日、償還予定額(元本・利息)、償還予定日
保険料支払方法
金利計算方式

【事業内容】「貸付の相手方」の定款上の事業内容のうち、主たる事業内容を全角30文字以内でご記入下さい。【保証人の名称・住所】保証人がいる場合は、会社名、住所、及びバイヤーコード(本邦法人の場合は、シッパーコード)をご記入下さい。(※保証人がいない場合は、記入不要)

海外事業資金貸付の相手方に対する経営の支配関係
出資比率
役員派遣
その他の内容

【保険料支払方法】「一括払」、「分割払」のうち、該当する箇所の口をチェックして下さい。【保険期間】「初回貸出実行日又は保険契約締結日のいずれか遅い日」～「最終償還日」の期間をご記入下さい。

他の保険契約
損失を受けるおそれのある重要な事実
関連保険証券番号
重要事項説明書等確認欄

【出資比率】貸付先の定款等に明示されている申込人の出資比率をご記入下さい。【役員派遣】申込人が派遣している貸付先の役員数(役員会において議決権を有する者)をご記入下さい。【その他の内容】貸付先に対する実質的な経営支配の関係(株式会社等の信託保有、貸付先の出資者に申込人の子会社が含まれている場合の出資比率等)をご記入下さい。

連絡先
担当者名
電話
FAX
E-mail

保険証券・請求書送付先

備考欄(一般用)

備考欄(劣後ローン特約)

再保険会社等への情報提供について
貿易保険法第13条において、株式会社日本貿易保険(以下「日本貿易保険」)は、外国法人等を相手方として再保険を行うことを認められています。

別紙様式第1-別表

No	1 区分	2 貸付回数	3 貸付日(元加含む)/償還日(※1)	通貨	4 貸付元本(元加含む)/償還元本	5 利子(※2)
1	貸付	1	2022年4月1日	USD	300,000,000.00	
2	元加	2	2022年4月30日	USD	456,870.83	
3	償還		2022年10月30日	USD	0.00	
4	償還		2023年4月30日	USD	30,045,688.00	
5	償還		2023年10月29日	USD	30,045,688.00	
6	償還		2024年4月28日	USD	30,045,688.00	
7	償還		2024年10月30日	USD	30,045,688.00	
8	償還		2025年4月30日	USD	30,045,688.00	
9	償還		2025年10月30日	USD	30,045,688.00	
10	償還		2026年4月30日	USD	30,045,688.00	
11	償還		2026年10月30日	USD	30,045,688.00	
12			YYYY年MM月DD日			
13			YYYY年MM月DD日			
14			YYYY年MM月DD日			
15			YYYY年MM月DD日			
16			YYYY年MM月DD日			
17			YYYY年MM月DD日			
18			YYYY年MM月DD日			
~			YYYY年MM月DD日			
98			YYYY年MM月DD日			
99			YYYY年MM月DD日			
100			YYYY年MM月DD日			

利子の元加の場合

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

- 【1 区分】**
「貸付」、「元加」、「償還」のうち、該当する箇所を■塗りつぶして下さい。
 - 【2 貸付回数】**
貸付回数をご記入下さい。(元加含む)
 - 【3 貸付日(元加含む)/償還日】**
貸付の場合は貸付予定日、償還の場合は償還予定日をご記入下さい。元本償還額がなく、利払いのみの場合も区分は「償還」としてご記入下さい。
貸付期間中の利払いも同様にご記入下さい。
ここでの最終貸付日は必ずしも貸付契約上の最終貸出実行期限日と同一である必要はありません。
また、貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。
 - 【4 貸付元本(元加含む)/償還元本】**
貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。
 - 【5 利子】**
利子を保険の対象とする場合で、保険申込書の「金利計算方式」が「その他」の場合のみご記入下さい。
その他の場合は、記入不要です。
- ※3～5は、貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨てにしてご記入下さい。
- ※ローカルバリエーションの場合、別表のみ貿易代金貸付保険申込書の様式(別紙様式第1-1・別表)をご利用下さい。
- ※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

※原則、セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。
※外的に償還回数が100回を超える場合は、NEXI担当者へ相談の上、行の追加を行って申請してください。

(注)1. (※1)「償還日」は、金利のみの償還の場合も記入のこと。
2. (※2)「利子」は、利子を保険の対象とする場合で、「金利計算方式」が「その他」の場合のみ記入。

別紙様式第1・別添

お申込日と同じ日付をご記入下さい。
(本依頼書は保険申込書に添付してご提出下さい。)

2022/4/1

再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書**【ご注意】**

本様式は、再保険会社等への情報開示に関しNEXIとの事前協議が必要な場合のみご提出下さい。

日本貿易保険が本件保険契約に係る案件情報を再保険会社又は再保険ブローカーに提供する場合は、保険契約者、被保険者又は保険金受取人と事前に協議いただくよう依頼します。

上記依頼の理由は以下の通りです。(いずれかに✓チェックください。)

- 他の関係者と締結している秘密保持契約等において、日本貿易保険から再保険会社又は再保険ブローカーへの案件情報の提供が制限又は禁止されているため。

その他 (以下にご記入ください。)

いずれかの口にし点をご記入下さい。

以上

「その他」を選択された場合は、()内に理由をご記入下さい。

※セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。

別紙様式第1

海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険申込書(複数通貨用)

株式会社日本貿易保険 御中

申込人(保険利用者コード: 2xxxxxxx)
住所 東京都千代田区西神田3-8-1

9桁

202X/XX/XX

氏名 株式会社 貿易銀行
代表取締役 貿易 太郎

被保険者(保険利用者コード:)
住所
保険金受取人(保険利用者コード:)
住所

氏名
氏名
[] 申込人と同じ(記名・押印不要)
[] 被保険者と同じ(記名・押印不要)

海外事業資金貸付(貸付金債権等)保険約款及びこれに関する規定並びに内諾の内容を承認し、下記のとおり海外事業資金貸付保険を申し込みます。
なお、外貨建対応方式をとる場合にあっては、下記の海外事業資金貸付について外貨を調達して行われるものであることに相違ありません。

Table with 2 columns: 内諾の内容, 日付, 202X/XX/XX
内諾番号, XX - XXXXXX

※ 内諾の手続を要しなかった案件については内諾番号及び日付は記入不要です。

Main application form with multiple sections: 海外事業資金貸付の相手方の名称・住所, 事業内容, 保証人の名称・住所, 貸付(又は取得)予定金額, 外貨, 邦貨, 元本, 元金, 利息, 合計, 償還条件, 海外事業資金貸付に係る使途内容, 海外事業資金貸付金債権等に係る貸付(又は取得)予定額, 償還予定日, 保険料支払方法, 保険期間, てん補危険及び付保率, 金利計算方式, 金利起算区分, 海外事業資金貸付の相手方に対する経営の支配関係, 他の保険契約, 損失を受けるおそれのある重要な事実, 関連保険証券番号, 重要事項説明書等確認欄, 連絡先, 保険証券・請求書送付先, 備考欄(一般用), 備考欄(劣後ローン特約)

【申込期限】貸付契約の締結後、原則として第1回貸出実行の前日まで

【申込人】保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名をご記入ください。電子申請の場合は、代表者印は不要です。紙申請の場合は代表者印(実印)を押印してください。印がない場合は代表者のサイン、また代表者について、代理人の登録を頂いている場合は当該代理人でかまいません。(被保険者、保険金受取人についても同様。)

【海外事業資金貸付の内容】他機関及び企業との協調融資の場合は、被保険者分のみについてご記入下さい。【海外事業資金貸付の相手方の名称・住所】海外商社名簿に登録されている貸付先の会社名、住所、及びバイヤーコードをご記入下さい。(海外商社名簿に登録されていない場合には、事前に登録をお願いします。)

【保険料支払方法】「一括払」又は「分割払」のうち、該当する箇所の口をチェックして下さい。【保険期間】「初回貸出実行日又は保険契約締結日のいずれか遅い日」～「最終償還日」の期間をご記入下さい。【てん補危険及び付保率】てん補範囲の口をチェックし、付保率をご記入下さい。(注)ソブリン特約付の場合、信用危険の口をチェックして付保率90%をご記入下さい。

【出資比率】貸付先の定款等に明示されている申込人の出資比率をご記入下さい。【役員派遣】申込人が派遣している貸付先の役員数(役員会において議決権を有する者)をご記入下さい。【その他の内容】貸付先に対する実質的な経営支配の関係(株式等の信託保有、貸付先の出資者に申込人の子会社が含まれている場合の出資比率等)をご記入下さい。

＜再保険会社等への情報提供について＞
・貿易保険法第13条において、株式会社日本貿易保険(以下「日本貿易保険」)は、外国法人等を相手方として再保険を行うことを認められています。
・日本貿易保険は、保険契約に関し、内諾申請者、保険契約者、被保険者、保険金受取人及び保険金請求人からご提供いただいた情報(以下「案件情報」)を、再保険契約の締結、再保険契約に基づく通知及び再保険金の請求のために必要な範囲で、保険契約締結後に再保険会社等(再保険ローカーを含む。以下同じ。)へ提供することがあります。
・日本貿易保険は、案件情報を再保険会社等へ提供する際は、当該再保険会社等との間で守秘義務契約を締結する等、情報の保護のために適切な措置を講じます。
・日本貿易保険から再保険会社等への案件情報の提供に関し日本貿易保険との事前協議が必要な場合は、別添「再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書」を保険申込書に添えてご提出ください。

別紙様式第1-別表

No	1 区分	2 貸付回数	3 貸付日(元加含む)/償還日(※1)	通貨	4 貸付元本(元加含む)/償還元本	5 利息(※2)
1	貸付	1	2022年4月1日	USD	300,000,000.00	
2	元加	2	2022年4月30日	USD	456,870.83	
3	償還		2022年10月30日	USD	0.00	
4	償還		2023年4月30日	USD	30,045,688.00	
5	償還		2023年10月29日	USD	30,045,688.00	
6	償還		2024年4月28日	USD	30,045,688.00	
7	償還		2024年10月30日	USD	30,045,688.00	
8	償還		2025年4月30日	USD	30,045,688.00	
9	償還		2025年10月30日	USD	30,045,688.00	
10	償還		2026年4月30日	USD	30,045,688.00	
11	償還		2026年10月30日	USD	30,045,688.00	
12	償還		2027年4月30日	USD	30,045,688.00	
13	償還		2027年10月30日	USD	30,045,678.83	
14			YYYY年MM月DD日			
15			YYYY年MM月DD日			
16			YYYY年MM月DD日			
17			YYYY年MM月DD日			
~			YYYY年MM月DD日			
96			YYYY年MM月DD日			
97			YYYY年MM月DD日			
98			YYYY年MM月DD日			
99			YYYY年MM月DD日			
100			YYYY年MM月DD日			

利息の元加の場合

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

- 【1 区分】**
「貸付」、「元加」、「償還」のうち、該当する箇所を■塗りつぶして下さい。
 - 【2 貸付回数】**
貸付回数をご記入下さい。(元加含む)
 - 【3 貸付日(元加含む)/償還日】**
貸付の場合は貸付予定日、償還の場合は償還予定日をご記入下さい。元本償還額がなく、利払いのみの場合も区分は「償還」としてご記入下さい。
貸付期間中の利払いも同様にご記入下さい。
ここでの最終貸付日は必ずしも貸付契約上の最終貸出実行期限日と同一である必要はありません。
また、貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。
 - 【4 貸付元本(元加含む)/償還元本】**
貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。
 - 【5 利息】**
利息を保険の対象とする場合で、保険申込書の「金利計算方式」が「その他」の場合のみご記入下さい。
その他の場合は、記入不要です。
- ※3~5は、**貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨て**にしてご記入下さい。
- ※ローカルバイクレの場合、別表のみ貿易代金貸付保険申込書の様式(別紙様式第1-1-別表)をご利用下さい。
- ※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

※原則、セルの罫線(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。
例外として罫線回数が100回を超える場合は、NEXI担当者へ相談の上、行の追加を行って申請してください。

(注)1. (※1)「償還日」は、金利のみの償還の場合も記入のこと。
2. (※2)「利息」は、利息を保険の対象とする場合で、「金利計算方式」が「その他」の場合のみ記入。

別紙様式第1-別表

No	1 区分	2 貸付回数	3 貸付日(元加含む)/償還日(※1)	通貨	4 貸付元本(元加含む)/償還元本	5 利子(※2)
1	貸付	1	2022年4月1日	JPY	1,000,000,000.00	
2	償還		2022年10月30日	JPY	100,000,000.00	
3	償還		2023年4月30日	JPY	100,000,000.00	
4	償還		2023年10月29日	JPY	100,000,000.00	
5	償還		2024年4月28日	JPY	100,000,000.00	
6	償還		2024年10月30日	JPY	100,000,000.00	
7	償還		2025年4月30日	JPY	100,000,000.00	
8	償還		2025年10月30日	JPY	100,000,000.00	
9	償還		2026年4月30日	JPY	100,000,000.00	
10	償還		2026年10月30日	JPY	100,000,000.00	
11	償還		2027年4月30日	JPY	100,000,000.00	
12			YYYY年MM月DD日			
13			YYYY年MM月DD日			
14			YYYY年MM月DD日			
15			YYYY年MM月DD日			
16			YYYY年MM月DD日			
17			YYYY年MM月DD日			
~			YYYY年MM月DD日			
98			YYYY年MM月DD日			
99			YYYY年MM月DD日			
100			YYYY年MM月DD日			

【1 区分】
「貸付」、「元加」、「償還」のうち、該当する箇所を■塗りつぶして下さい。

【2 貸付回数】
貸付回数をご記入下さい。(元加含む)

【3 貸付日(元加含む)/償還日】
貸付の場合は貸付予定日、償還の場合は償還予定日をご記入下さい。元本償還額がなく、利払いのみの場合も区分は「償還」としてご記入下さい。
貸付期間中の利払いも同様に記入下さい。
ここでの最終貸付日は必ずしも貸付契約上の最終貸出実行期限日と同一である必要はありません。
また、貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。

【4 貸付元本(元加含む)/償還元本】
貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。

【5 利子】
利子を保険の対象とする場合で、保険申込書の「金利計算方式」が「その他」の場合のみご記入下さい。
その他の場合は、記入不要です。

※3~5は、貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨てにしてご記入下さい。

※ローカルバイクの場合、別表のみ貿易代金貸付保険申込書の様式(別紙様式第1-1・別表)をご利用下さい。

※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

※原則、セルの複製(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。
お外に「償還回数」が100回を超える場合は、NEI担当者へ相談の上、行の追加を行って申請してください。

(注)1. (※1)「償還日」は、金利のみの償還の場合も記入のこと。
2. (※2)「利子」は、利子を保険の対象とする場合で、「金利計算方式」が「その他」の場合のみ記入。

別紙様式第1・別添

お申込日と同じ日付をご記入下さい。
(本依頼書は保険申込書に添付してご提出下さい。)

2022/4/1

再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書**【ご注意】**

本様式は、再保険会社等への情報開示に関しNEXIとの事前協議が必要な場合のみご提出下さい。

日本貿易保険が本件保険契約に係る案件情報を再保険会社又は再保険ブローカーに提供する場合は、保険契約者、被保険者又は保険金受取人と事前に協議いただくよう依頼します。

上記依頼の理由は以下の通りです。(いずれかに✓チェックください。)

- 他の関係者と締結している秘密保持契約等において、日本貿易保険から再保険会社又は再保険ブローカーへの案件情報の提供が制限又は禁止されているため。

その他 (以下にご記入ください。)

いずれかの口にし点をご記入下さい。

以上

「その他」を選択された場合は、()内に理由をご記入下さい。

<添付書類>

1. 貸付契約書、保証契約書等(調印済のもの)
2. 資金貸付の相手方の信用状態を判断するために必要な決算報告書等(信用危険に係る申込みに限る)
3. 資金貸付の相手方等に対する出資比率、役員派遣数等経営支配関係が確認できる書類(被支配法人の場合に限る)
4. 資金貸付の事業計画等を記載した書類(劣後ローン特約付の案件の場合は、出資先企業(子会社等)の借入に関する事業計画等を記載した書類)
5. 環境ガイドラインに規定するスクリーニングフォーム
6. 貸付契約締結日において貸付契約等により算定した利率を証する書類(変動金利対応方式の場合に限る) 例:Reuters screen の"LIBOR01"ページ
7. 貸付契約締結日における為替換算率を証する書類(米ドル建保険特約を付帯しない外貨建融資の場合に限る)
8. その他参考書類
9. 最終条件確認書(内諾を行った案件に限る)
10. 贈賄防止に係る誓約及び申告書

(※内諾を取得した場合は、上記2～5は不要です。)